

俳句を楽しもう 葛巻俳句会 齋藤誠子さん

収穫の秋を彩る、くずまき秋まつりが2日間にわたり町を練り歩き、気付けば八幡様の山も色づき始めておりました。厳しい残暑を嘆いている間にも着実に季節は移っているのですね。

今月は、落ち着いた秋の夜にもう一度、俳句の基本をおさらいしてみましょう。

(平成18年7月23日「はじめての俳句教室」高校教諭・小池美智子さんの指導講座より)

1. 「感動」を永遠に

俳句は季節への挨拶、人への挨拶。人や物との「出会い」を五七五に凝縮することで、消えていく一瞬を形にすることが出来ます。「ちよつと心が動いたこと」感動を永遠に言葉にとどめてみましょう。

2. 俳句のルール 有季定型

- (1) 五七五の十七音
- (例) 夏草や 兵どもが 夢の跡
- (上五) (中七) (下五)
- 松尾 芭蕉

(2) 季語 作った人と読者をつなぐ「すぐわかりあえる共通のキーワード」

(例) 好きだから

言へる意地悪ソーダ水

黛 まどか

(例) 夏料理

風添えられて運ばるる

黛 まどか

(例) 真新しいスーツを撫でて

風光る

第4回入賞者 平 俊哉

ポイント：一つの句に季語は一つだけ！

3. 限られた字数で、最大の表現を

「切れ字」と「区切れ」

(1) 切れ字：や・かな・けりなど

☆「や」使用できる場所

↓上五・中七の最後

効果 ↓①強調・詠嘆「ああ、くだなあ」 ②場面転換(空間のひろがり・奥行き) ③二物衝突、取り合わせ

(例) 春風や

關志いできて丘に立つ

高浜 虚子

(例) 夜桜や

ひとつの筵に恋敵

黛 まどか

☆「かな」使用できる場所

↓下五の最後

効果 ↓詠嘆(省略による余韻)

(例) 水の中花 水が疲れて

あたりけり

黛 まどか

☆「けり」使用できる場所

↓下五の最後

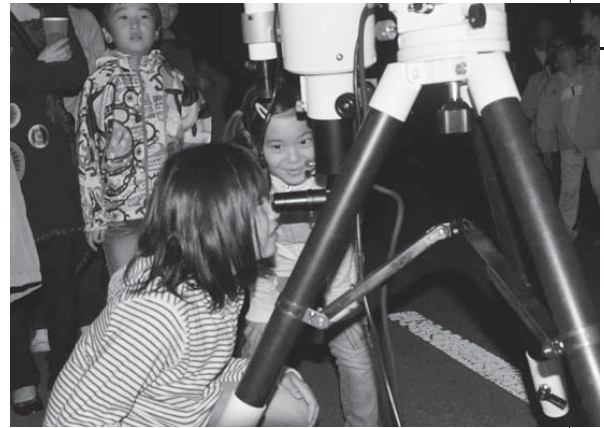
効果 ↓詠嘆(決断・言い切りによる余韻)

(例) 水の中花 水が疲れて

あたりけり

黛 まどか

ポイント：一つの句に切れ字は一つだけ！



天体望遠鏡で月や星を観察する子どもたち

夏の星空観察会に60人 澄みきった夜空を満喫

葛巻町観光協会(遠藤裕樹会長)は9月1日、袖山高原で「夏の星空観察会」を開催、町内外から集まった親子など約60人は、澄みきった夏の夜空を楽しみました。

小岩井農場まきば園の天文館の齊藤政宏館長が懐中電灯で方向を示し、北斗七星や夏の三角形、さそり座などを解説。満月とあって、とても明るい夜空で天の川などは肉眼では見ることができませんでしたが、参加者らは天体望遠鏡などで満月や星を観察しました。

主催者が準備したココアやワインを飲み、ゆったりとした音楽を聞きながら、満月の夜を堪能しました。

プロのアナウンサーに 上手な読みかたを学ぶ

公民館主催の「アナウンス教室」が9月13日、めんこいテレビで元アナウンサーの野崎一裕さんを講師に総合センターで行われました。くずまきテレビのアナウンスや読み聞かせをしているグループなど8人が参加しました。

講師の野崎さんは、アナウンスの心構えやテクニックなどを笑いを交えてわかりやすく説明。受講生らは、五十音の発音やアナウンス発表に挑戦し、原稿に点や丸などの記号を打ち、少しでも上手に読めるように何度も練習していました。発表の後には、他の受講生からの拍手に、充実した笑顔を見せていました。



笑いを交え説明をする講師の野崎さん

元気なコミュニティ特選 本町から4団体が認定

9月8日、地域コミュニティ連携推進フォーラムが盛岡市のエスポワールいわてで開催され、本町の冬部地域振興協議会、星野自治会、小田部落会、NPO法人いわてこども環境研究所の4団体が認定されました。

この認定は、県が人口減少、少子高齢化にむき合い、地域力の強化に取り組む県内のモデルとなるコミュニティ組織を選定、広く県内に紹介し関係団体の地域コミュニティの活性化を図るものです。認定を受けた団体は今後、県のホームページなどで活動内容を紹介されるほか、さまざまな機会に活動事例を幅広く紹介されることになっています。



活動事例の発表をする門場政一 小田部落会長

Elephant happy

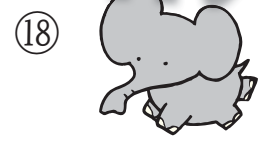


マラキ・ブルム (英語指導助手・34歳)

Autumn has come again. The weather is getting cooler, and the wind is starting to blow. Soon the leaves will start to change colour and the days will get shorter. I always enjoy Autumn in Kuzumaki, it's a welcome respite from the humidity of summer and it won't be long before I can take my kids chestnut hunting in the mountains of Kuzumaki.

秋が再びやってきました。天気は涼しくなり、風も吹き始めています。すぐに紅葉が始まって、日も短くなるでしょう。

僕は夏の湿気からのありがたい休息として、また、もうすぐ自分の子どもを山に栗ひろいに連れて行けるので、葛巻の秋を楽しんでいます。



(18)